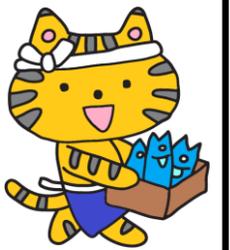


# 吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん



吹田市川園町20-1  
TEL (06) 6383-2211  
FAX (06) 6382-8190  
<http://www.suita-minsyou.com>  
main@suita-minsyou.com

## 持続可能な地域へ 中小企業が切り拓く、活気ある未来

「全国商工業研究交流集会」が9月5日から9月14日までの日程でオンラインを活用して開催されています。5日の全体会では、中小企業が地域経済に果たす重要な役割について「人々のくらしと文化を支える地域の中小企業」と題して日本大学教授の本篤民さんの記念講演が行われ、全国各地の地場産業の現状と課題の分析から、地域経済を活性化させるための新たな展望が示されました。冒頭で強調されたのは経済のグローバル化が加速する一方で、地域経済の衰退が進んでいる現状です。大企業が過去最高益を更新する一方で地方では人口減少が止まらず暮らしの持続可能性が危ぶまれていることです。特に深刻なのは地域の経済基盤を支えてきた小規模企業の減少として2009年から2021年の間に企業数は約20%減少し、それに伴い地域のインフラ維持や日々の生活を支えるサービスが失われつつあり、この状況を食い止めるには国内経済、特に地域のローカル経済を担う中小企業を振興していくことが不可欠だと指摘されました。

### 「地方創生」の限界と 地場産業の強み

しかし政府主導の「地方創生」はその効果は限定的であり、地方からの人口流出に歯止めがかかっていないという厳しい見方が示したうえで、上からの政策ではなく地域に根差した中小企業の力こそが真の地方創生につながるようになりました。地域の資源、文化、歴史に根ざして経営を行う地場産業に大きな可能性を見出せるとし、地場産業は地域の暮らしを支える不可欠な産業で近年ではその「本物」「手作り」といった価値が再評価され国内だけでなく海外でも注目を集めていること、輸出額も増加傾向にあり日本のものでづくりの質の高さが世界で認められつつあることを示されました。

### スクールが育む新たな担い手たち

また地場産業の未来を担う新たな動きとして、各地の産地にある「スクール」(人材育成機関)の役割がクローズアップされました。これらのスクールでは、後継者不足や高齢化が課題とされてきた地場産業に、若者や女性、さらには地域外から移住してき

た人々が、技術や知識を学びに集まっています。こうしたスクール出身者が、伝統的な技術を継承しながらも、SNSを活用して消費者に直接情報を発信するなど、現代的な手法で事業を展開する事例が複数紹介されました。

### 中小企業振興へ求められる支援

講演のまとめとして、地域の中小企業が今後さらに役割を発揮するために必要なこととして、製品の「安心・安全」「手作り」といった価値を再評価しグローバル化時代だからこそ求められる地域ならではの強みを活かすこと、従来の流通に加えてオンライン販売や工場見学などを通じて直接消費者とつながる機会を増やすこと、「本物のものづくり」を求める若者や女性を受け入れ技術を継承していくこと、中小企業が公正な取引と適正な利益を確保できるような経営環境の整備と人材育成や賃金改善への支援を講じることを提起されました。「地域に根を張って経営する中小企業こそが、地域のローカル経済を担う存在である」というメッセージで締めくくられ、大企業とは異なる、地域の暮らしに密着した中小企業の振興が、日本全体の持続可能な発展につながることを強く訴えられました。

## 地域別最低賃金 大阪は1177円に

2025年度の大阪府の最低賃金は、10月16日から時間額1177円に引き上げられる見通しです。これは現行の1114円から63円の引き上げとなり、上げ幅・率ともに過去最大です。この引き上げは、大阪府最低賃金審議会からの答申に基づくもので、正式決定後に10月16日の労働分から適用される予定です。

※ 最低賃金との比較する金額の計算方法

- ① 時間給の場合 時間給
- ② 日給制の場合  
日給 ÷ 1日の平均所定労働時間
- ③ 月給制の場合  
月給 ÷ 1年間における1か月平均所定労働時間
- ④ 出来高給(請負給)の場合  
賃金算定期間(賃金締切期間)に支払われた総額 ÷ その期間に出来高制によって労働した総労働時間
- ⑤ ①~④が混在  
各賃金の1時間あたりを算出し合計した額



## 伝言板

無料法律相談  
9月18日(木) 13時00分  
北大阪総合法律事務所 弁護士による無料出張相談会です。希望される方は事前にご連絡ください。

9月の記帳会  
9月22日(木) 14時00分  
記帳に必要な請求書や領収書、事業経費を支払っている通帳と、ノートと筆記用具、パソコンなど持参してください。

### 自主申告サポーター学校

来春の確定申告に向けて開催されるオンライン連続学習会です。会員以外の方も参加可能で、民商と一緒に視聴できます。(時間はすべて19時)

### 学習会スケジュール

第1回 10月1日(水)  
「不公平税制の実際と自主計算パンフの生かし方」  
講師…全商連

第2回 10月8日(水)  
「納税者の権利と税務調査と徴収対策」  
講師…立命館大学・望月隆教授

第3回 10月15日(水)  
「自主記帳・自主計算活動と3・13統一行動の発展」  
講師…各地の実践報告

第4回 10月22日(水)  
「消費税・インボイス対策の留意点と2025年の主な変更点」  
講師…税理士・関本郁子さん